

令和8年度倉敷市立高等学校入学者選抜実施大要

倉敷市教育委員会

一般入学者選抜

1 選抜の方針

選抜に当たっては、中学校等の校長から提出される調査書、学力検査・面接・作文（精思高等学校（霞丘校含む）・工業高等学校・倉敷翔南高等学校）・適性検査（真備陵南高等学校）の結果及び自己申告書等を資料として、各高等学校の科・コースの特色を配慮して総合的に判断する。

調査書については、中学校等の教育の全領域にわたる成果を的確に判断するための資料として重視する。

学力については、調査書の「学習の記録」に記載された評定から求めた換算点と学力検査の結果から求めた合計得点とを基に、高等学校長が「調査書の評定段階」と「学力検査の評定段階」をそれぞれ定め、相関表を作成して判定する。調査書の換算点の算出においては、社会及び理科以外で学力検査を実施しない教科及び第3学年（義務教育学校については、第9学年）の評定を重視して取り扱う。

2 学力検査

- (1) 対 象 志願者全員
- (2) 実施教科 国語、数学、外国語（英語）
外国語（英語）は聞き取り検査を含む。

(3) 出題の方針

ア 平成29年文部科学省告示第64号の中学校学習指導要領に示された目標及び内容の範囲内で出題する。

イ 各教科とも基礎的・基本的事項を中心とし、思考力、判断力、表現力等をみる問題を含める。

3 面 接

- (1) 対 象 志願者全員
- (2) 内 容 志望の目的や適性等を把握する。

4 作 文

- (1) 対 象 精思高等学校（霞丘校含む）・工業高等学校・倉敷翔南高等学校を志願する者
- (2) 内 容 志望の動機・理由・興味・関心等を把握する。

5 適性検査

- (1) 対 象 真備陵南高等学校を志願する者
- (2) 内 容 志望の動機・理由・興味・関心等を把握する。（作文を含む）

6 追検査

(1) 対 象

一般入学者選抜を、インフルエンザの罹患等やむを得ない理由により欠席した者

(2) 実施内容・日程

学力検査・面接 令和8年3月18日（水）

7 第2次募集

欠員を生じている学校・科・コースにおいて、市教育委員会と高等学校長が協議の上、実施することができる。

8 日 程

出願の期間	令和8年2月24日（火）から2月26日（木）まで
学力検査・作文または 適性検査	令和8年3月10日（火）
面 接	令和8年3月11日（水）
合格者の発表	令和8年3月18日（水）

特別入学者選抜

1 実施学校

精思高等学校霞丘校
倉敷翔南高等学校
真備陵南高等学校

2 募集人員

精思高等学校霞丘校普通科・商業科については募集定員の50パーセント、倉敷翔南高等学校総合学科昼間部・夜間部については部別募集人員の50パーセント、真備陵南高等学校普通科3修コース・4修コースについてはコース別募集人員の50パーセントとする。

3 出 願

志願する当該科・コースに対して、興味・関心があり、能力・適性を有し、志願する動機・理由が明白、適切であること。

4 選抜の方針

選抜に当たっては、中学校等の校長から提出される調査書、学力検査・面接・各高等学校において選択実施する検査（以下「選択実施する検査」という。）の結果及び自己申告書等を資料として、目的意識や適性等を重視し、各高等学校の科・コースの特色を配慮して総合的に判断する。調査書の評定については、第1学年、第2学年及び第3学年（義務教育学校については、第7学年、第8学年及び第9学年）の各教科の評定を活用する。

5 学力検査

- (1) 対 象 志願者全員
- (2) 実施教科 国語、数学、外国語（英語）
外国語（英語）は聞き取り検査を含む。

(3) 出題の方針

ア 平成 29 年文部科学省告示第 64 号の中学校学習指導要領に示された目標及び内容の範囲内で出題する。

イ 各教科とも基礎的・基本的事項を中心とする。

6 面 接

- (1) 対 象 志願者全員
- (2) 内 容 志望の目的や適性等を把握する。

7 選択実施する検査

- (1) 対 象 志願者全員
- (2) 内 容 各高等学校は、志願者一人一人の能力や適性等を多面的に評価するために、口頭試問、小論文、作文、実技のうち、一つ以上を選択し、科等の特色を踏まえた検査を実施する。選択実施する検査の項目は、以下のとおりとする。

精思高等学校霞丘校	作文
倉敷翔南高等学校	作文
真備陵南高等学校	小論文

8 日 程

出願の期間	令和 8 年 1 月 20 日（火）から 1 月 22 日（木）まで
学 力 検 査	令和 8 年 2 月 4 日（水）
面接・選択実施する検査	令和 8 年 2 月 4 日（水）、2 月 5 日（木） ※ 両日のうちいずれか 1 日で実施する場合がある。
選抜結果の通知	令和 8 年 2 月 13 日（金）
合格者の発表	令和 8 年 3 月 18 日（水）

9 合格内定とならなかった者の扱い

選抜の結果、合格内定とならなかった者は、改めて一般入学者選抜に出願することができる。

定時制課程の特別な入学者選抜

1 実施学校・科

夜間部の学科で実施する。

精思高等学校	普通科
工業高等学校	機械科・電気科
倉敷翔南高等学校	総合学科

2 募集人員

いずれも若干名

3 出願資格・条件

次のいずれにも該当する者とする。

(1) 平成 18 年 4 月 1 日以前に出生した者

(2) 定時制高等学校を志願する動機や理由が明白、適切であり、学ぶことに対して強い意欲を有すること。

4 選抜の方針

選抜に当たっては、面接・作文の結果等を資料として、目的意識や意欲等を重視して、総合的に判断する。

5 面接及び作文

(1) 対 象 志願者全員

(2) 内 容 志望の目的や意欲・適性等を把握するため、面接及び作文を実施する。
面接では、必要に応じて簡単な口頭試問を行うことがある。

6 日 程

出願の期間	令和 8 年 1 月 20 日（火）から 1 月 22 日（木）まで
面接・作文	令和 8 年 2 月 4 日（水）
選抜結果の通知	令和 8 年 2 月 13 日（金）
合格者の発表	令和 8 年 3 月 18 日（水）

7 合格内定とならなかった者の扱い

〔特別入学者選抜〕 9 に同じ。

そ の 他

1 出願に当たっては、各高等学校が示す「三つの方針」等を参考とすること。

2 令和 8 年度倉敷市立高等学校入学者選抜における学校別実施内容等については、別表を参照のこと。

3 法令及びこの実施大要に定めるもののほか、必要な事項は、令和 8 年度倉敷市立高等学校入学者選抜実施要項で定める。

【別表】

学 校 名	科・ コース名	昼 夜 別	特 別 入 学 者 選 抜			定 時 制 課 程 の 特 別 な 入 学 者 選 抜	一般入学者選抜	
			募 集 人 員 (%)	各校が選択実施する検査の概要	面 接		作文・ 適性検査	面 接
精 思	普 通	夜間	—	—	個	○	作文	個
霞丘校	普 通	昼間	50%	〈作文〉 与えられたテーマについて 600 字 程度で作文を書く。	個	—	作文	個
	商 業	昼間	50%	〈作文〉 与えられたテーマについて 600 字 程度で作文を書く。	個	—	作文	個
工 業	機 械	夜間	—	—	個	○	作文	個
	電 気	夜間	—	—	個	○	作文	個
倉敷翔南	総合学科	昼間	50%	〈作文〉 与えられたテーマについて 600 字 程度で作文を書く。	個	—	作文	個
		夜間	50%	〈作文〉 与えられたテーマについて 600 字 程度で作文を書く。	個	○	作文	個
真備陵南	普 通 3修コース	昼間	50%	〈小論文〉 与えられた文章を読んで、問いに 自分の考えを 160～400 字程度で まとめる。	個	—	適性検査	個
	普 通 4修コース	昼間	50%	〈小論文〉 与えられた文章を読んで、問いに 自分の考えを 160～400 字程度で まとめる。	個	—	適性検査	個

※学力検査は全校で実施